

令和7年度 屏風ヶ浦地域ケアプラザPDCAシート\_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評

— 総括表 —		
◆ 事業計画		
<input type="checkbox"/> 地域の現状と今後の方向性		
<p>屏風ヶ浦地区は区内でも高齢化率が比較的高い地域である。狭い道が多く戸建が中心であるが交通の便が悪い。高齢の方がケアプラザまで足を運ぶ事が難しくなっており、屏風ヶ浦地区全体で「移動」について課題がある地域とも言える。汐見台地区は社宅等がなくなった後に新しいマンションが次々建設され、地区の人口推移として年少人口、生産人口は増加している。しかし高齢者数が減る事はなく、高齢者世帯(単身)も多い為、総合相談件数も増加している。汐見台からケアプラザまでは下りの坂道となっており、ケアプラザまで足を運ぶのが難しい個別相談に対しては訪問対応を行っている。また、エレベーターの無い団地においては上層階に住む方々の高齢化に伴い、汐見台においても「移動」については課題と捉えることができる。両地区とも昔から住む世代と転入されてきた若い世代との関りについては課題を感じている様子があり、また地域活動や自治会町内会活動に若い世代の参加が少ないことから担い手不足となっている。担い手の発掘は両地区において重要なキーワードとなっている。</p>		
<input type="checkbox"/> 今年度の重点的な取組		
新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域アセスメントや貸室団体、事業参加者などへの積極的な働きかけや広報誌での呼びかけなどによって取り組みに必要な担い手を増やしていく。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	フレイル予防についての周知活動において、フレー！フレー！フレイル予防のパンフレットを活用。またケアプラザの広報の中でフレイル予防についての情報提供回数を増やす。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	Ayamuの更新に伴い、活動情報の確認、公開の可否等について再度アセスメントを行う。また必要に応じて各事業へ参加し、地域情報収集に繋げていく。
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
◆ 事業報告・事業実績評価		
<input type="checkbox"/> 振り返り		
<input type="checkbox"/> 区からのコメント		